

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

2024年1月16日

②事業者情報

名称： 所沢市立かしの木学園	種別： 児童発達支援
代表者氏名： 北 敦夫	定員(利用人数)： 50 (57) 名
〒 359-0002	TEL 04-2942-4024
所在地： 埼玉県所沢市中富1535-3	

③総評

◇特に評価の高い点

(1) 【働きやすい職場作り】

有給取得や出退勤の状況を毎月確認して就業状況を把握しています。ワークライフバランスに向けて残業の縮小や有給をとりやすい風土作りを発展強化計画に展開しており、働きやすい職場作りを推進しています。本部に精神保健福祉士を配置しストレスチェックや相談に応じている他、ハラスメント相談員・福利厚生委員の配置によりメンタルヘルスに対応しています。福利厚生は福利厚生委員会や外部のウイズを活用し行っています。又、法人は「埼玉県多様な働き方実践企業」として認定され、「安心して働ける職場環境」の実現の為、職員の待遇改善や長時間労働の抑制等に取り組んでいます。業務の実効性の向上に向けて各種委員会が設置されており、組織内で共有意識を醸成する取組として行われています。

(2) 【公益的な事業活動】

地域のニーズに基づく公益的な事業として、園外のこどもを含めての土曜あそぼう会(年3回)・出張出前講座の開催・車イスの貸出し等の他、まちづくりセンターのイベントに参加し交流を図っています。災害時の対応に付き、医療的ケアを必要とする利用者の為、発電器・充電機(72時間対応)を準備しました。又、「暮らしの相談窓口」を設置して地域を対象に相談事業を展開しています。

(3) 【医療的ケアの対応】

新たに医療的ケア実施要領を整備しケアを開始しており、管理者・実施者を配置し対応しています。主治医の指示書に基づいてマニュアルを作成し、保護者と確認しています。アレルギー疾患のある方における服薬等に付いては、主治医の指示に基づき保護者と日中の対応の必要性を吟味しています。

(4) 【利用者のプライバシーへの配慮】

プライバシー保護マニュアルを作成し職員への周知を図り、プライバシーに配慮した療育に努めています。排泄の支援や医療的ケア時には、パーテーションや高さの低いベッド等を整備して配慮しています。家族に対してもプライバシー保護に関する取組を周知しています。

◇特にコメントを要する点

(1) 【b】評価であった内容から

- 教育研修計画 個人別の研修計画は策定されていない
- 実習生 専門職種の特性に配慮したプログラムは用意されていない。
- ボランティア 地域の学校教育等への協力について基本姿勢を明文化していない。
- 満足度調査 満足度調査後の改善検討会への利用者の参加はされていない。
- 相談対応 対応マニュアルの見直しはされていない。
- カンファレンス サービス等利用計画が策定されているこどもの個別支援計画作成時には、協議は行われていない。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

この度の評価について、医療的ケアの対応についてはまだまだ不十分な部分も多くあります。評価を受けた点を継続して実施していきながら保護者のニーズを把握し、コミュニケーションを大切に参ります。b評価の内容につきましては、事業所内での取り組みはしているものの、事業所として取り組む意義の明文化が弱いことを認識できました。この評価を維持・向上できるよう職員一同日々の業務に反映させていきます。

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙